

WEINTEK LABS., INC.

Siemens PPI MPI パススルー通信

サンプルプロジェクト

目次

| | |
|----------------|---|
| 1. 概要及び操作..... | 1 |
| 2. 設定手順..... | 3 |
| 3. アドレス設定..... | 5 |

1. 概要及び操作

概要

パススルー機能とは、パソコン上の PLC ソフトウェアが HMI の接続を通し、直接に PLC をコントロールすることです。以下では Siemens MPI/PPI をパススルーする時を例として、パススルーの基本設定を説明します。

操作

本例を HMI にダウンロードし、パススルーモード(MPI 或いは PPI)を選択してから、Utility Manager でパススルー機能を有効にします。そうすると、PLC ソフトウェアは PLC に接続できます。もし EasyAccess2.0 を使用していたら、右下隅の EasyAccess2.0 ボタンを選択し、EasyAccess2.0 の設定ウィンドウをオープンすることができます。

注：本例は Siemens PPI を使用するとし、Siemens MPI を使用したい場合、まずは[編集] » [システムパラメーター設定]で PLC デバイスドライバを Siemens S7-300 MPI に変更する必要があります。

Siemens PPI/MPI Pass-through

☒ PPI
 ☐ MPI
 ☐ Disable Pass-through

☒ IP limited (only the designated client IP can connect to the PLC)

Connecting Status: Not running

Execution Status: Normal Successfully executed. Clear

Connecting Client: 0 : 0 : 0 : 0

Designated Client: 192 : 168 : 1 : 193

COM Port: COM1

PLC St. 2

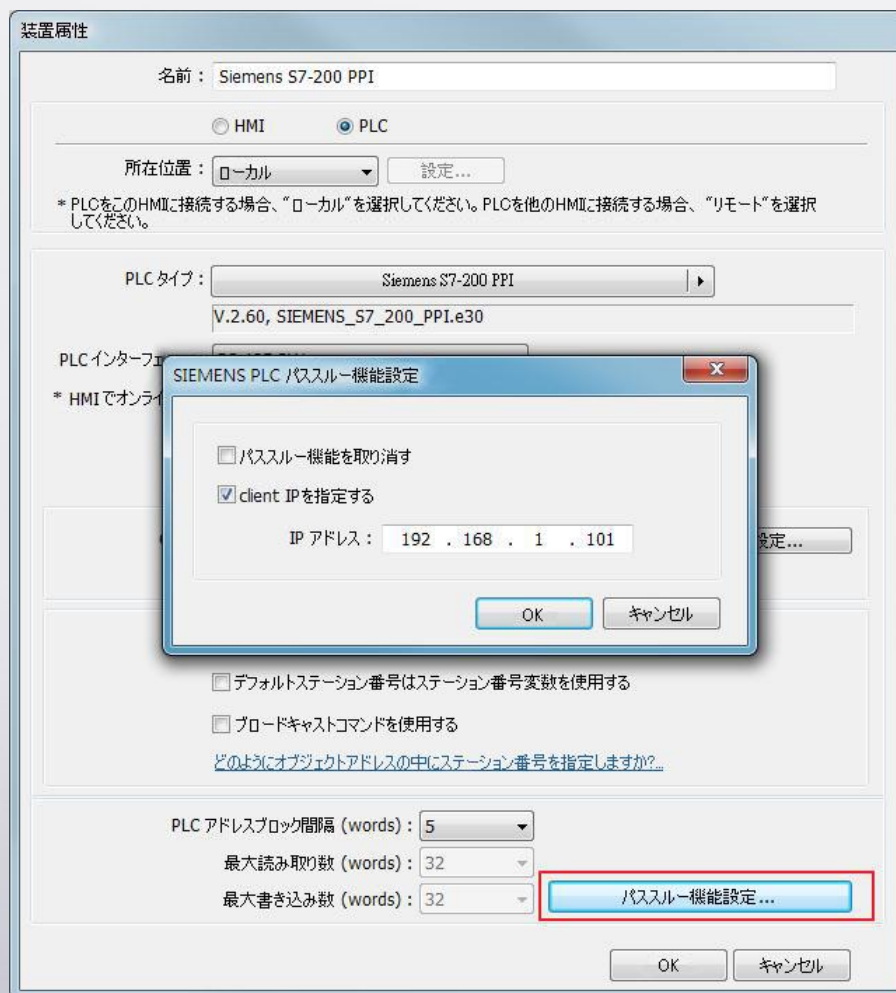
MW-0 3

Siemens EasyAccess2.0

2. 設定手順

ステップ 1. [編集] » [システムパラメータ設定] » [装置リスト] に Siemens PPI/MPI のデバイスドライバを新規追加します。

ステップ 2. デバイスドライバの設定ダイアログボックスで、下にある [パススルー機能設定] をクリックし、パススルーしたい PC の IP アドレスを指定します。



ステップ 3. プロジェクトを HMI にダウンロードします。

ステップ 4. PC で Utility Manager » [Analysis & Testing] » [Pass-through] をオープンし、各パラメータを正確に設定します。(Siemens S7-200 PPI を使用する場合、本ステップを省略してもいいです)



ステップ 5. 設定を完了すると、PLC ソフトウェアは PLC をコントロールできます。

備考：PLC ソフトウェアでのパラメータ設定については、ユーザーマニュアル 第 29 章-パススルー通信機能をご参照ください。

3. アドレス設定

本例で使用したオブジェクトのアドレスは下記の通りです。実際の需要に応じ、調整してください。

| オブジェクト | アドレス | オブジェクト ID | 記述 |
|----------|---|-----------|--|
| ウインドウ 10 | | | |
| 複合ボタン | LW-10853, LW-10850, LB-0, LB-1, LB-2 | CB_0 | パススルー機能を有効にし、パススルーモードを PPI に設定し、対応するビットランプの状態を調整する |
| 複合ボタン | LW-10853, LW-10850, LB-0, LB-1, LB-2 | CB_1 | パススルー機能を有効にし、パススルーモードを MPI に設定し、対応するビットランプの状態を調整する |
| 複合ボタン | LW-10853, LW-10850, LB-0, LB-1, LB-2 | CB_2 | パススルー機能を無効にし、対応するビットランプの状態を調整する |
| ビットランプ | LB-0 | BL_0 | PPI のパススルー状態を表示する |
| ビットランプ | LB-1 | BL_1 | MPI のパススルー状態を表示する |
| ビットランプ | LB-2 | BL_2 | パススルーが無効にされた状態を表示する |
| ワードランプ | LW_10862 | WL_0 | Siemens のパススルー接続状態を表示する |

| | | | |
|-----------|----------|------|-------------------------------------|
| ワードランプ | LW_10863 | WL_1 | Siemens のパススルー実行状態を表示する |
| ワードランプ | LW_10864 | WL_2 | Siemens のパススルー実行結果の最終エラーコードを表示する |
| ワードランプ | LW_10864 | WL_3 | Siemens のパススルー実行結果の最終エラーコードを表示する |
| ワードランプ | LW_10850 | WL_4 | Siemens のパススルー機能が IP を制限しているのかを表示する |
| マルチ状態設定 | LW_10850 | SW_1 | Siemens のパススルー機能が IP を制限するかを設定する |
| マルチ状態設定 | LW_10864 | SW_2 | 最終エラーコードを消去する |
| 数値 | LW-10854 | NE_2 | Client を接続する IP0 |
| 数値 | LW-10855 | NE_7 | Client を接続する IP1 |
| 数値 | LW-10856 | NE_8 | Client を接続する IP2 |
| 数値 | LW-10857 | NE_9 | Client を接続する IP3 |
| 数値 | LW-10858 | NE_3 | 指定した Client の IP0 |
| 数値 | LW-10859 | NE_4 | 指定した Client の IP1 |
| 数値 | LW-10860 | NE_5 | 指定した Client の IP2 |
| 数値 | LW-10861 | NE_6 | 指定した Client の IP3 |
| オプションリスト | LW-10851 | OL_0 | 目的地 COM ポート |
| 数値 | LW-10852 | NE_0 | 目的地 PLC ステーション番号 |
| 数値 | MW-0 | NE_1 | PLC との通信オブジェクト |
| ファンクションキー | | FK_0 | EasyAccess2.0 の設定ウィンドウをオープンする |

